

# 日本フンボルト協会 2024年度第3回常務理事会 議事要旨

日 時：2024年12月22日（日）14時から17時  
形 態：オンライン会議

伏木 信次 理事長、縣 公一郎 副理事長、高山 佳奈子 副理事長（関西支部長）、香田 芳樹、  
守矢 健一、岡林 洋、坂越 正樹（中四国支部長）、高橋 宗五、武内 謙治（九州支部長）、  
鏝田 武志、和田 肇（中部支部長） 事務局 関映子

## 《 議事要旨 》

### (1) フンボルト財団の来日について

Prof. Dr. Schlögl フンボルト財団総長と Frau Schildt の来日が予定されていたが、  
Schlögl 氏が急病のため来日が中止となった。  
Schildt さんだけが予定通り、京都と大阪を訪問した。

2024年10月8日 京都大学を訪問：宇治キャンパスと本部キャンパスの予定された研究室を訪問  
\* 高山佳奈子副理事長が Frau Schildt に同行した。

(以下は当日の報告にはありませんでしたが、高山先生からの報告事項として記載します。)

- ・京都大学化学研究所 登阪雅俊会員の案内で、大木靖弘教授研究室、寺西利治教授研究室、  
若宮淳志教授研究室を訪問
- ・フンボルト財団の招待による昼食会 伏木理事長、京大所属フンボルトティアーナ4人、  
京大その他研究者2人
- ・京都大学 理学研究科 堀毛悟史教授  
ナノテクノロジーハブ拠点 土屋智由教授  
エネルギー科学研究科 佐川教授  
工学研究科 深見一弘会員 の各研究室を訪問

10月9日 東京大学本郷キャンパス訪問

\* 縣公一郎 副理事長、吉田直紀会員、事務局関映子が Frau Schildt に同行した。

○2019年度フンボルト賞 大越慎一先生研究室訪問

Festkörper- und Oberflächenchemie, Materialsynthese

○2024年度シーボルト賞受賞 吉田直紀先生 研究室訪問

Astrophysics

○2010年 Forschungspreis 幾原雄一先生の研究室を訪問

Werkstoffkunde (anor g., nichtmetallisch)

○夕方は在日の日独 Humboldtianer をフンボルト財団が招待して懇親会が開催された。

10月28日 フンボルト財団 Berlin 事務所長 Frau Emily Lines とシーボルト賞担当の Frau Hamana が来日。  
京都ブライトンホテルでフンボルト・ネットワークミーティングが開催され、京都近辺在住の  
Humboldtianer が招待された。参加者は20名余であった

### (2) ドイツ研究留学説明会（2025年3月30日オンライン）について（鏝田先生）

1. フンボルト奨学金の申請者が減少している原因として、多くの大学の公式サイトの研究留学欄に AvH の奨学金が載っていないことがあるのではないかと意見が出された。それら

の大学は JASSO の提供する海外留学サイトに依拠しているが、その JASSO には AvH が掲載されていない。鏑田理事から AvH を通じて JASSO へ働きかける趣旨の説明があった。これにより AvH 奨学金の知名度を上げる。

- また、鏑田理事より、AvH 奨学金の採択率がこれまでの 30% から最新データでは 23% に落ちているとの報告があった。  
財団の予算逼迫が原因か。よりよい申請書を書くアドバイスをする必要があるとの指摘。
- Schildt 氏から AvH の広報用スライドの提供申し出があった。

(3) AI オンラインシンポジウムの報告 (事務局から)

10月12日 (土) 15時からZoomオンライン講演会開催

テーマ:「生命誕生からChatGPT38億年の創発」

講演者: 西川伸一先生 (京都大学名誉教授、日本フンボルト協会会員)

司会: 縣 公一郎 先生

\*参加申し込み35名、実際の参加は29名でした。

(4) 来年度の総会・講演会について (2025年6月14日京都大学にて)

講演者として吉田直紀会員 (2024年度のシーボルト賞受賞者) が快諾。

東京大学理学研究科カブリ数物連携宇宙研究機構、宇宙物理学における世界有数の研究者の一人です。

\*京都大学の会場予約については、高山佳奈子副理事長が担当。

(予定されるプログラム)	13:15 - 13:50	合同理事会
	14:00 - 14:50	総会事務協議
	15:00 - 16:00	講演会
	16:30 - 18:00	懇親会

(5) 日独共同研究奨学金について 3件の報告書 資料参照 (別紙)

1. 課題:『超高速蛍光寿命イメージングによる細胞内小器官の大規模解析』

申請者: 合田 圭介 (東京大学大学院理学系研究科)

研究分野: 物理学、化学

\*\*\*\*\*

2. 課題:『日本の一党支配体制における立法上の野党の役割』

申請者: 小嶋 大造 (東京大学大学院農学生命科学研究科)

研究分野: 公共政策 (農業政策、財政政策)

\*\*\*\*\*

3. 課題:『原子核時計実現に向けたトリウム229イオンのレーザー冷却技術の開発』

申請者: 山口 敦史 (専任研究員、国立研究開発法人 理化学研究所)

研究分野: 原子時計・原子のレーザー精密分光・イオントラップ

\*\*\*\*\*

\* 所属大学 (機関) を通じて海外送金する際、「間接経費」を徴収されるという意見が受賞者から寄せられた。しかしながら、本奨学金は受賞したドイツ人研究者が直接受け取るものとして制度設計しており、訪日旅費等に使用する趣旨であることを再確認した。

🌸なお、2024年度の奨学金については、日本人共同研究者を通じて奨学金50万円の支給を終了している。

受賞①: 高垣堅太郎会員 (山梨大学医学部 准教授、脳神経生理学、発達解剖学、ブタを用いた用いたライフスパン脳生理学)

テーマ:「実験用ミニブタの成獣を用いた、ヒトへの外挿性の高い精神疾患の前臨床モデルの創生」

受賞②: 宮下博幸会員 (関西学院大学教授、ドイツ語学、関西学院大学)

テーマ:「ドイツ語の項構造同定を目的とする解析システム (パーサ) の開発」

伏木理事長より、受賞されたドイツ人研究者が来日して奨学金を受領することが望ましいという意見が出された。

(6) 会計について 年会費の支払いについて (事務局より)

2022 年度の年会費の決算額 2,408,000 円  
2023 年度の年会費の決算額は 1,944,000 円

現在の支払い率 35 パーセント (2024 年度 1,896,000 円 474 口 会員 1343 名)  
\* 一月中旬に年会費未払い者に支払いをうながす書簡を発送予定。

(7) 各支部より報告 (各支部長)

(関東支甲信越支部)

○オンライン講演会 「刑罰の思想と歴史」開催

日時：2024 年 5 月 25 日 (土) 午後 14 時から 15 時半

講演者：井田良支部長 (中央大学法科大学院教授) 講演題① 「刑罰の思想史」

講演者：香田芳樹 理事 (元慶應義塾大学教授) 講演題② 「伏魔殿での裁判」

参加者：24 名

○ドイツ留学 (フンボルト財団・DAAD) 説明会 開催

フンボルト奨学金や DAAD 奨学金によるドイツ留学に関心のある若手研究者、院生、学部学生が参加した。

日時：2024 年 10 月 26 日 (土) 15 時~18 時 30 分

場所：中央大学 茗荷谷キャンパス 5 階 5C11 教

共催：ドイツ学術交流会 (DAAD) 中央大学 法学部

参加者：関係者を含めて 42 名

(中部支部より)

2025 年 1 月 11 日にオンライン総会講演会開催予定

特別講演会「光の宇宙と暗黒の宇宙」

講演者：杉山直 (名古屋大学総長、理論天文学・天体物理学)

(8) その他

\* 今後のオンラインシンポジウムについて (縣先生)

縣理事より、AI シンポジウムは文系と理系をつなぐテーマであり、関心が高いことからこれを引き続き継続していく方針であることが報告された。講演者を引き続き探す。

\* 次期 (2025 年総会より 2027 年総会) 改選について

○ 現状の理事および評議員数 (現在のリスト) (資料) に基づき、また、役員 (顧問を除く) 再任に関する理事会申し合わせ事項 (役員改選に関して 75 歳以上の者は、再任を希望しないものとする。) を踏まえて、各支部で人選を行うことを願います。

伏木理事長より、会員数と理事数のバランスが必ずしもよくない支部があり、今後調整が必要になるかもしれないとの指摘があった。

○ 次回の常務理事会までに、各支部長より候補者推薦リストを本部に提出することを願います。

鏑田理事より、理事推薦に際して、女性理事の数を増やすことと、専門分野が適度に分布するよう配慮すべきとの意見が出された。

\*この件については、まずは理事長が役員に向けて留任退任の意向を照会する文章を作成する。

○その他

\*香田理事より、日独共同研究奨学金の支出済みの研究資金の明細が報告書に書かれていないことについて、質問があった。ドイツ人研究者の来日を前提とした奨学金である点を確認された。

\*事務局より明細のない受賞者に問い合わせを出すことにする。

\*次回の常務理事会の日程について 2025年3月8日または15日で調整

→ 3月8日（土）の開催に決まりました。

(以上)